

製品名: バーシカンウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab19780

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	

抗原情報

遺伝子名	VCAN
別名	VCAN; CSPG2; Versican core protein; Chondroitin sulfate proteoglycan core protein 2; Chondroitin sulfate proteoglycan 2; Glial hyaluronate-binding protein; GHAP; Large fibroblast proteoglycan; PG-M
遺伝子 ID	1462.0
SwissProt ID	P13611
免疫原	抗血清はヒト VCAN 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 532-581

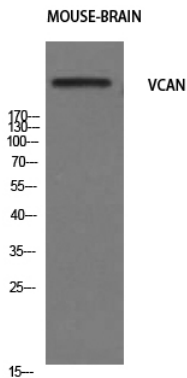
背景

この遺伝子は、アグリカン/バーシカンプロテオグリカンファミリーに属します。コードされるタンパク質は巨大なコンドロイチン硫酸プロテオグリカンであり、細胞外マトリックスの主要成分です。このタンパク質は細胞接着、増殖、遊走、血管新生に関与し、組織の形態形成と維持において中心的な役割を果たします。この遺伝子の変異は、ワグナー症候群 1 型の原因です。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つかっています。[RefSeq 提供、2009 年 8 月]、代替製品：追加のアイソフォームが存在するようです、発達段階：軟骨の発達後に消失します。、疾患：VCAN の欠陥は、ワグナー症候群 1 型 (WGN1) [MIM:143200]の原因です。WGN は、優性遺伝性の硝子体網膜症であり、光学的に空洞化した硝子体腔と線維性凝縮、網膜前無血管膜を特徴とします。その他の光学的特徴としては、進行性脈絡網膜萎縮、血管周囲被覆、囊下白内障、近視などがあります。WGN では全身症状は見られません。、機能：細胞間シグナル伝達および細胞と細胞外マトリックスの結合に関与している可能性があります。細胞の運動性、増殖、分化の調節に関与している可能性があります。ヒアルロン酸と結合します。、オンライン情報：バーシカン、類似性：アグリカン/バーシカンプロテオグリカンファミリーに属します。、類似性：C 型レクチンドメインを 1 つ含みます。、類似性：Ig 様 V 型 (免疫グロブリン様) ドメインを 1 つ含みます。、類似性：Sushi (CCP/SCR) ドメインを 1 つ含みます。、類似性：EGF 様ドメインを 2 つ含みます。、類似性：リンクドメインを 2 つ含みます。、サブユニット：FBLN1 と相互作用します。、組織特異性：大脳白質。アイソフォーム V0 およびアイソフォーム V1 は、正常脳、神経膠腫、髄芽腫、シュワン細胞腫、神経線維腫、および髄膜腫で発現します。アイソフォーム V2 は、正常脳と神経膠腫に限定されます。アイソフォーム V3 は髄芽腫を除くすべての組織に存在します。

研究分野

細胞接着分子 (CAM)

画像データ



マウス脳細胞のウェスタンブロット解析 (Versican ポリクローナル抗体を使用)。二次抗体は 1:20000 に希釈した。